

# 熊本市におけるバス交通のあり方検討協議会

平成20年5月21日設置  
平成21年3月19日連携計画策定



## 概要

高齢社会の進展、バス利用者の減少という現状において、公共交通機関の果たす役割は益々重要なものとなってきている。このような現状を踏まえ将来にわたって利便性の高いバスサービスを提供できるバス交通体系を確立することを目的として、平成21年3月、熊本市地域公共交通総合連携計画を策定した。本年度は、昨年度実施したモビリティマネジメントのノウハウや改善すべき事項を踏まえ、熊本市北東部地区を対象にモビリティマネジメントを実施する。

## ○公共交通利用促進事業 (モビリティマネジメントの実施)

自家用車から利用転換の可能性がある、バスの利便性が高い熊本市北東部方面の特定路線沿線を対象にバスに関する基本情報である、時刻表、路線図などを配布し、利用動向にどのような影響があるかを調査し、利用転換を促す。さらに、今回の利用動向やアンケート結果などから検証を行い、対象を全市に広げ利用促進の可能性を探ることにする。

## モビリティマネジメントの実施(配布資料の例)



## 平成22年度 モビリティマネジメント対象地区

